



凡例

輪郭構造

- 滑り面と側方壁: 新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑り面
- 部分的に開析されている冠頂をもつ滑り面
- 冠頂が著しく開析された滑り面
- 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑り面
- 開析されて無くなってしまった冠頂・滑り面の推定復元位置
- 共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑り面
- 中・緩斜の流れすべり面が地表に露出し、滑り面にあたる急傾斜を呈しない斜面。冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。
- 後方壁、多重後壁等

移動体の輪郭・境界

- 後方に滑り面があり、移動体の輪郭が不明瞭に判定可能
- 後方の滑り面は明確であるが、移動体の輪郭の判定が困難
- 滑り面はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している
- ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
- 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲
- 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘

内部構造

- 三次・小滑り面、層線の開析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす
- サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭
- 移動体内の小尾根
- 幅の広い溝状凹地、亀裂
- 幅の狭い溝状凹地、亀裂
- 雁行亀裂
- 線状窪地・小谷底線、→は谷の出口または谷底の傾斜方向
- 池
- 水のない窪地
- 樹陰地の前線

移動方向等

- 移動体の主移動方向
- すべり
- クリープ(匍行)
- 流れ・押し出し
- 落石など
- 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向
- 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向
- その他
- 通断線
- 通断層(地すべりを定位置させている顕著な断層)
- 地層面および節理・断層の走向・傾斜

